

「あいぽーと」に見学者がゾクゾクと！！

6月は遠足や社会見学のため、涌津小学校、和渕小学校、滝沢小学校、萩荘小学校の皆さんがあいぽーとに訪れました。集団でご来訪のお客さまにおかれましては、事前にご予約いただくと、集中管理センターも見学可能です。

集中管理センターは一関遊水地管内の樋門樋管等を遠隔操作することが出来る施設です。また、集中管理センターのモニターには水位観測所の水位情報や、北上川の各所に配置されたカメラからの映像が表示されており、緊急時に情報収集を行うことが出来るようになっています。小学生の皆さんは、齋藤事務局長(あいぽーと事務局)の話を興味深く聞いていました。



写真マップから自分の家を見つけようと必死です。 みんな集中管理センターの遠隔操作に興味しんしん。

「あいぽーと」では様々な展示を用意しています！

あいぽーとでは、夏休みを迎えるにあたり、多くの方に楽しんで頂けるよう、展示やゲームコーナーを用意しています。宮城内陸地震当時の様子をパネル展示するほか、お子様にも楽しんで頂けるよう、ゲームコーナーを企画しています。



↑ 6月16日のキャンドルナイトのようす。

ゲームコーナーでは魚や水生生物の名前をあてる「ギョギョっとブロック」、北上川の名所を覚えられる「北上川すごろく」などをご用意しています。

また、NPO法人等のイベントにも協力しており、6月30日開催の「水土里ウォークin照井堰用水」のお申し込みを受け付けております。

水土里ウォークはウォーキングトレイルを散策し、農業水路のせせらぎを楽しみながら、平泉の寺院など地域の文化にも触れることの出来るウォーキングイベントです。

このほか、「まさか！！ のときの生き残り塾」「ガールズキャンプ in まつるべ」などのパンフレットも用意していますので、ぜひお越し下さい。